

既存ブロック塀のチェックリスト〔事前相談様式〕

既存ブロック塀について、下記の項目を点検し、1つでもチェックが入った場合、助成対象となる「十分な安全性が確認できない塀」に該当する可能性があります。（区職員が状況を確認し、判断します。）

1 塀の高さについて

- 地盤からの塀の高さが 2.2m を超えている

2 塀の厚さについて

- 塀の高さが 2m 以下の場合 → 塀の厚さが 10cm 未満
- 塀の高さが 2m を超え 2.2m 以下の場合 → 塀の厚さが 15cm 未満

3 塀の控え壁について（塀の高さが 1.2m を超える場合）

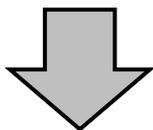
- 塀の長さ 3.4m 以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁がない

4 塀の基礎について

- コンクリートの基礎が確認できない

5 塀の劣化状況について

- 塀の表面にひび割れがある
- 塀の表面に膨らみがある
- 塀の欠損が著しい
- 塀が傾いている
- 塀の目地がずれている



上記 1～5 にチェックが入らない場合でも、専門家に相談した結果、以下の 6、7 にチェックが入る場合は、助成対象に該当する可能性があります。

6 塀内部の鉄筋の有無について

- 専門家に相談した結果、塀に鉄筋が入っていない
 - ・塀の中に直径 9mm 以上の鉄筋が、縦横とも 80cm 間隔以下で配筋されていない。
 - ・縦筋が壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされていない。

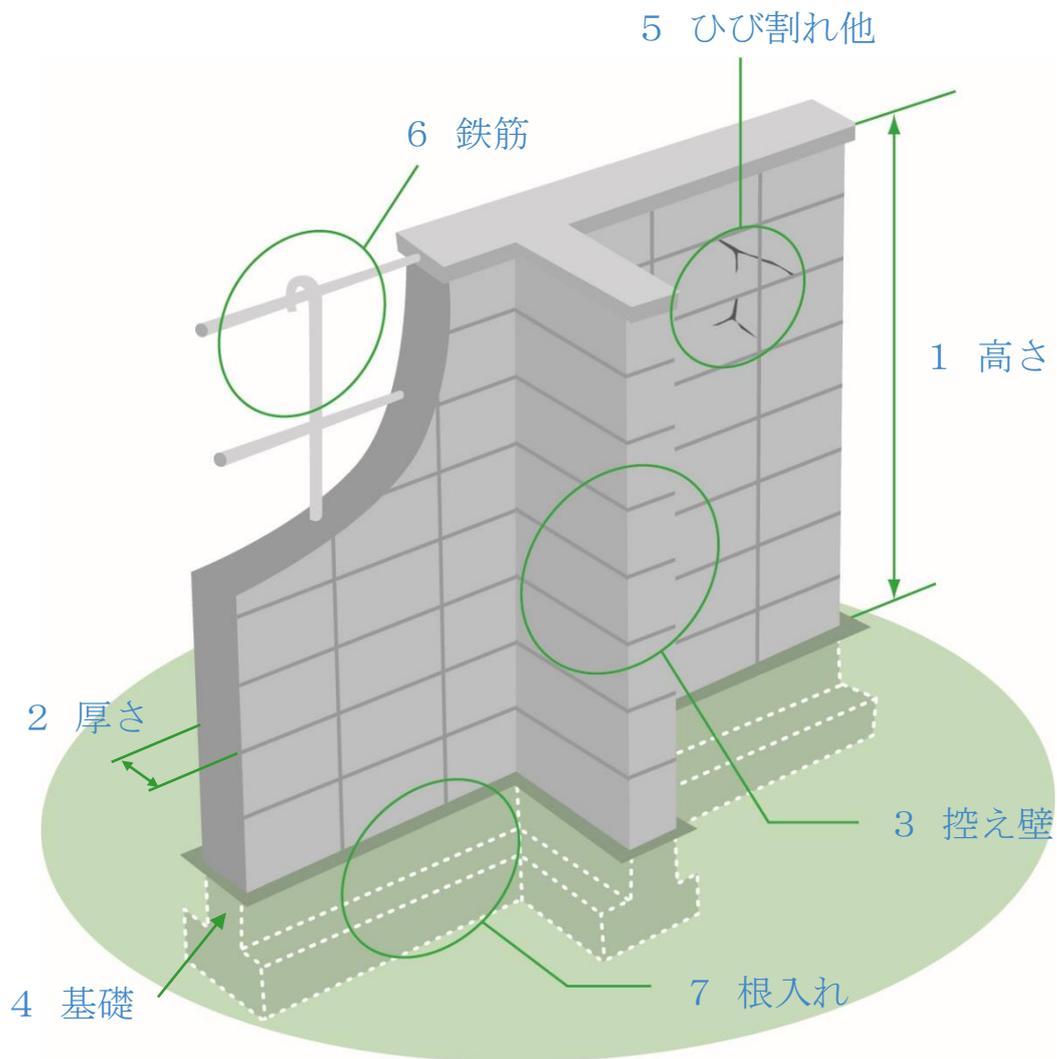
7 塀の基礎の根入れ深さについて（塀の高さが 1.2m を超える場合）

- 専門家に相談した結果、基礎の根入れ深さが 30cm 以上ない

※事前相談の際は、このチェックリストとブロック塀を道路と敷地内から撮影した写真をご持参ください。

※ブロック塀以外の塀（万年塀、石積塀等）については、塀の劣化状況がわかる写真をご持参ください。

既存ブロック塀のチェックリストの見方



出典：

パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013. 1 より一部改

相談者氏名 _____

相談者住所 _____

ブロック塀所在地 同上 ・ _____

ご連絡先 _____